

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

DNR(5投2休)+Ara-C[100 mg/m²]療法疾患名 白血病

主治医 _____ 指導医 _____ HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

	day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7
キロサイド(シタラビン) 100 mg/m ²	→	→	→	→	→	→	→
ダウノマイシン(ダウノルビシン) 50 mg/m ²	↓	↓	↓	↓	↓		

【注意】 * CV カテーテル、PI カテーテルなどの中心静脈路確保を考慮する。

* 1日の尿量が2000 mL以上になるように化学療法開始前日より輸液を行う。

* 腫瘍崩壊症候群予防のため、キサンチンオキシダーゼ阻害薬あるいはラスブリカーゼの投与を考慮する。

* シタラビンはインフュージョンポンプを使用して7日間持続静注する。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1-5

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ① 生食 500mL にて血管確保 | 維持(20mL/時間) |
| ② グラニセトロン注 3mg 1筒 | ④開始の30分前に静注 |
| ③ キロサイド + 生食を加えて 48 mL とする | 24時間持続静注(2 mL/時間) |
| ④ ダウノマイシン + 生食 100 mL | 点滴静注 30分(200 mL/時間) |

day 6、7

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ① 生食 500mL にて血管確保 | 維持(20mL/時間) |
| ② キロサイド + 生食を加えて 48 mL とする | 24時間持続静注(2 mL/時間) |

	day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7
月日	/	/	/	/	/	/	/
キロサイド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ダウノマイシン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓		
確認							